

[議案第77号] 令和8年度鹿角市一般会計補正予算（第3号）

問 (雪害対策緊急支援事業補助金) 補助金は年度を繰越して活用できるものか。

答 補助金は令和7年度雪害対策緊急支援事業の財源で、雪害対策緊急支援事業補助金として県から入ってくるもので、現時点では繰越しは想定していないが状況により検討する。

[議案第77号] 令和8年度鹿角市一般会計補正予算（第3号）

問 (児童措置費) 家庭的保育施設を選ぶ保護者が増加した要因は。

答 小規模運営により一人一人の発達の状態や体調・体質への細かな対応を行うことが可能であること、コミュニケーションや集団保育に対する不安や特別の事情を抱える家庭、年度途中の保育を希望する保護者からの需要も多くあると分析している。

問 (妊産婦等交通費等支援事業費補助金) 補助は分娩にかかる公共交通機関・タクシーの利用時または宿泊施設等利用時の補助だが、深夜など事業者側が対応できない場合等について対策はあるか。

答 夜間や深夜の緊急時はママサポート119という事前に救急登録する制度を利用し、スムーズな搬送対応ができる状況を整えているが、実際には自家用車で搬送がほとんどである。対策が十分でないと考えており、医療ビジョンの中でアクセス支援検討していく。

問 (妊産婦等交通費等支援事業費補助金) 補助対象は秋田県の2次医療圏である大館市立総合病院と能代厚生医療センターの2カ所での出産に限るとのことだが、盛岡市や弘前市等での出産は補助要件に該当するか。

答 2次医療圏内の医療機関を補助範囲として限定していることから県北については2医療機関を設定している。

[8陳情第7号] ゆたかな学びの実現及び教職員定数改善並びに義務教育費国庫負担割合引き上げを図るための、2027年度政府予算に係る意見書採択の陳情

中学校の給食費含め、全額国庫負担してほしいことから採択とすべきとの意見や教職員に求められる負担は多岐にわたり、子供たちに質の高い教育を受けさせるためにも負担を減らし気持ちよく働いていただいたほうがよいと考えることから採択すべきとの意見、教職員を増員することが子供たちのゆたかな学びと学校の働き方改革につながるか疑問である。一律の教職員の増員がなされることで財政が悪化し、将来的に一層の増税を招くことから不採択にすべきとの意見も出された。採決の結果、採択すべきものと決定した。

[議案第77号] 令和8年度鹿角市一般会計補正予算（第3号）

問 (地域公共交通維持確保対策事業) 実証運行中の八幡平地区デマンド型乗合タクシー「はちタク」の住民ドライバーを今後どのように進めるのか。

答 自家用有償運送事業を立ち上げる際に設立した鹿角市八幡平地区デマンド型乗合タクシー運行協議会に対し、地域内からドライバーが出てくるよう働きかけていく。十和田地区においても地域の方々が利用しやすい将来的にも持続可能な公共交通を構築する観点から八幡平地区と同様、検討する基盤を構築の上、ワークショップや勉強会等の取組を進めていく。

問 (園芸振興費) 令和7年度雪害樹園地復旧支援事業費補助金、令和7年度雪害果樹薬剤散布支援事業費補助金の積算根拠は。

答 雪害樹園地復旧支援事業費補助金は県・市合わせて補助対象事業費の4分の3を補助するものであるが、今年の収穫に影響があると見られる中規模以上の被害本数約1万9,000本を対象としこれにリンゴや桃の補植や改植等に要する補助単価等をそれぞれ乗じて予算額を積算している。雪害果樹薬剤散布支援事業費補助金の補助率15%の根拠は被害状況調査による被害割合が15%ほどになった事を受け、設定している。